

令和6年5月7日

令和6年度自動車税（種別割）の納税通知書等について

「令和6年度自動車税（種別割）納税通知書」を始めとする納税通知書等の地方税統一QRコード（eL-QR）に印字誤りがあったことが判明しました。

納税者の皆様がスマートフォン決済アプリや地方税お支払サイトから地方税統一QRコード（eL-QR）を読み取って納付する場合には問題ありませんが、金融機関の窓口での納税に時間を要する場合があります。

1 発生した事案

- 納税通知書等のeL-QRの印字に誤りがあり、複数の金融機関の窓口でeL-QRの読み取りができない事象が発生しました。
- 県が調査をしたところ、金融機関の窓口で納税通知書等を自動で読み取るために必要なeL-QRの作成プログラムに不具合があったことが判明しました。

2 原因

- 令和6年3月に税務システムを更新した際に、受託業者が行ったeL-QRの作成プログラムの改修においてプログラムミスがありました。
- 県と受託業者間でこの改修結果について情報共有が正しくなされず、テスト段階においてもプログラムミスを発見できませんでした。

3 納税者の皆様へ

- スマートフォン決済アプリや地方税お支払サイトからeL-QRを読み取って納付する場合には問題ありません。
- お手元の納税通知書等自体は有効なものですが、一部金融機関の窓口での納税に時間を要する場合があります。

- 納税者の皆様には自動車税（種別割）の納税通知書を5月9日（木）に発送することから、お手元に届くのは5月13日（月）以降となる見込みです。

4 金融機関の皆様へ

- 窓口でe L-Q Rを読み取れない場合、別の方法で収納していただきますようお願いいたします。

5 対応と再発防止策

- [県のホームページ](#)にも不具合の状況について掲載しました。
- 県と受託業者の情報共有を改めて徹底するとともに、受託業者によるシステム改修の結果等の確認方法については、より確実なものとなるようダブルチェックを徹底し、再発防止に努めます。